

強い農業づくり総合支援交付金

畜産振興課

強い農業づくり総合支援交付金（産地基幹施設等支援タイプ）
畜産物産地基幹施設整備（家畜改良増殖関連施設）

1 取組の概要

消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農畜産物の安定的供給体制の構築を図るため、農畜産物の高付加価値化や、生産性の向上による産地の収益力の強化に必要な産地基幹施設等の整備を支援することで、競争力のある産地づくりを推進する。

2 事業の概要

(1) 事業実施主体

石井養鶏農業協同組合 代表理事組合長 竹内 正之
(名西郡石井町石井字白鳥 310 番地)

(2) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症による厳しい景気状況が緩和される中で、需要の持ち直しの動きもみられており、効率的な種卵・素びなの生産体制を構築するため、既存の種鶏場の再編統合を行う。また、種卵の消毒、素びなの生産管理に係る高度な衛生管理体制を確保することで病原性微生物の汚染防止等を図り、阿波尾鶏種卵の安定供給・衛生水準の向上に資する。

(3) 事業費及び交付金額

(単位:千円)

メニュー	施設区分	補助率	事業費	交付金
産地競争力の強化	家畜改良増殖施設	1/2 以内	220,000	100,000

3 施設の概要

(1) 主な整備内容

原種鶏舎 1 棟 (216 m²)、種鶏舎 4 棟 (1931 m²)、
種鶏卵管理棟 1 棟 (92.4 m²)、附帯施設

(2) 対象畜種名：阿波尾鶏（種鶏）

(3) 設置場所：名西郡神山町神領大埜地 17 番地

4 成果目標（目標年度：令和 10 年度）

(1) 100 羽当たりの生産コスト：1,067,394 円（現況：1,213,802 円）

(2) 90%以上産卵持続週間：10.1 週間（現況：6.7 週間）

